

2026 年 7 月 13 日

小型・軽量で優れた耐薬品性を実現

AC 駆動 圧電ポンプ「バイモルポンプ BPS-265P」を発売

日東工器株式会社(社長:小形 明誠)は、バイモルフ振動子を採用した圧電ポンプ「バイモルポンプ BPS-265P」を開発し、8 月 3 日より発売します。

「バイモルポンプ BPS-265P」は圧電振動素子の屈曲運動を駆動源とした圧電ポンプです。吐出流量は最大 36 mL/min で、小型・軽量な従来の BPS シリーズの特長をもちながら、強酸や各種有機溶剤に対して優れた耐性を実現しました。これにより、吐出可能な液体の種類がさらに広がりました。

主な用途として、半導体製造工程や医療機器・理化学機器における各種薬品の搬送などに対応します。

初年度の販売目標は、500 台、標準価格(税別)は 98,600 円です。なお、別売品として、流量調整が可能な「ポンプ駆動電源」を用意しています。

[特長]

1. 優れた耐薬品性

耐熱、耐薬品性に優れたフッ素樹脂とパーフロゴムを採用。エタノール、王水、オゾン、四塩化炭素、濃硝酸、濃硫酸、発煙硫酸などの強酸や有機溶剤に使用できます。使用流体温度は5～50℃の範囲で使用可能です。

2. 小型・軽量

バイモルフ振動子を直接駆動源としているため、小型かつ軽量のポンプです。当社従来品※と比べ小型・軽量を実現、手のひらに収まる大きさで重さは80gと軽量です。※バイモルポンプBPF-465P

3. 低作動音・長寿命

モータや駆動軸を使用しない圧電素子駆動のため、低作動音かつ長寿命です。



[仕様]

型式	BPS-265P
定格電圧・周波数	AC 100 V 60/50 Hz
消費電流	3 mA
流量	36 mL/min ※ ₁
吐出圧	20 kPa
自吸力	1.5 kPa
使用雰囲気温度	5 ～ 50 °C ※ ₂
使用周囲湿度	35 ～ 85 %
使用流体温度	5 ～ 50 °C
本体質量	80 g
使用部材	ハウジング : PFA(フッ素樹脂) 接液シート : PTFE(四フッ化エチレン樹脂) 逆止弁、O リング、振動膜 : FFKM(パーフロ※ ₃)
耐薬品適正例	エタノール、王水、オゾン、四塩化炭素、濃硝酸、 濃硫酸、発煙硫酸
耐薬品不適正例	フッ素油、フロン R-112、フロン R-113

※₁ 周波数が 50Hz の時、流量は約 20%減少します。

※₂ 使用雰囲気温度 5～50℃では、50/60Hz において使用できる温度です。周波数を上げて運転するとポンプ内部の温度が上昇します。

※₃ 「パーフロ」はダイキン工業株の登録商標です。

[お客様相談窓口]

TEL:0120-210-216 受付時間 8:30～17:15(土・日・祝日は除く)

以上